液化石油ガス設備工事明細書

１．当該液化石油ガス設備工事を行った事業所

|  |  |
| --- | --- |
| 名称 |  |
| 所在地 |  |
| 電話番号 |  |
| 設備工事事業開始届 | 知事届出　　第　　　　　　　号 |

２．工事を行った施設又は建築物

|  |  |
| --- | --- |
| 名称 |  |
| 用途 |  |

３．完成年月日等

|  |  |
| --- | --- |
| 完成年月日 | 　　年　　月　　日 |
| 供給開始年月日 | 　　年　　月　　日（予定） |

４．当該設備に対する液化石油ガス販売事業者

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名又は名称 |  |
| 登録行政庁及び登録番号 | 大臣・局長・知事　　　Ａ　　　　 |
| 所在地 |  |
| 電話番号 |  |

５．工事に従事した液化石油ガス設備士

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 氏名 | 免状番号 | 住所 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

※　免状の写し（講習受講欄含む）を添付

※　配管用フレキ管又はポリエチレン管の施工をした場合は、該当する講習修了証等の写しを添付

６．貯蔵設備の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 貯蔵設備の形態 | □容器　□バルク容器　□バルク貯槽　□その他（　　　　　　　） |
| 技術基準 | 別添「貯蔵設備技術基準適合表」参照 |

７．供給管・配管

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 使用材料 | 供給管 | □ＪＩＳ　Ｇ３４５４圧力配管用炭素鋼鋼管（保護措置　□防食テープ　□錆止めペイント　□ナイロン塗装）□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 配管 | 露出部 | 屋外 | 床下 | 室内 | １．白管　２．被覆白管　３．塗装白管４．塩化ビニル被覆鋼管　５．ナイロン被覆鋼管６．ポリエチレン被覆鋼管　７．被覆黒管８．塗装黒管　９．銅管　10．配管用フレキ管11．低圧ホース　12．ポリエチレン管13．低圧配管用継手付金属製フレキホース14．その他（　　　　　　　　　　　　　　　） |
|  |  |  |
| 埋設部 | 屋外 | 床下 | ピット |
|  |  |  |
| 埋設部 | □有　　□無　　　　　　　埋設深さ（最小）　　　　　　　㎝ |
| 不等沈下対策 | □継手の組合せ　　□伸縮継手　　□金属フレキ　　□ポリエチレン管 |
| 腐食防止措置 | 露出部 | 上記１，８を屋外に設置する場合□地盤面から15㎝以上離して設置 |
| 上記１，３，８を床下、室内、屋外側壁面に設置する場合□地盤面、コンクリート面等の導電性の支持面に直接触れないように設置 |
| 上記１，３，８を地盤面、コンクリート面等の導電性の支持面に設置する場合□絶縁型支持金具を使用□非絶縁型支持金具との接触面に防食テープ等による絶縁措置 |
| 埋設部 | 地盤面若しくはコンクリート面から立上り又は露出する管がある場合□埋設部から15㎝以上の長さに埋設部と同等以上の腐食防止措置 |
| 上記12を立上り部等30㎝未満の深さに埋設する場合、一部露出する場合、コンクリートの基礎等を貫通する場合の防護措置□さや管　　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 壁・床等の内部及び貫通部 | 上記１，３，８を壁、床等の空洞部の導電性の支持面に設置する場合□絶縁型支持金具を使用□非絶縁型支持金具との接触面に防食テープ等による絶縁措置 |
| 埋設管又は埋設部に至る露出管を鉄筋コンクリート製の壁、床等を貫通させる場合□露出管の部分に電気的絶縁継手を挿入□絶縁継手より埋設管側の部分の貫通部に絶縁テープ等による絶縁措置 |
| ドレン抜き | □有（バルブ及びプラグ止め）　　□無 |
| 貯蔵能力1,000㎏以上の供給管 | 呼び２Ｂ以上で太陽の直射を受ける金属製の供給管　　　□有　　□無 |
| 上記供給管が有の場合の温度変化吸収措置□曲がり部を設置（曲がり部及び投影長さを明記した配管図を添付）□その他（措置：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

８．気化装置

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 製造業者 |  | 型式 |  |
| 加熱方法 | □温水　□電熱　□空温　□その他 | 技術基準 | 別添資料を参照 |

※　製造業者の試験成績書等を添付

９．調整器

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 製造業者 |  | 容量 | ㎏／h |
| 減圧方法 | □二段減圧式　　□自動切替式　　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　） |

※　製造業者の試験成績書等を添付

10．ガスメーター

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 容量 | m３／h | 検定期限 | 年　　　　月 |
| 種類 | □マイコン　　□マイコンＳ（ＳＢ）　　□一般メーター |
| 漏洩遮断機能 | □内蔵　　　　□ガス漏れ警報器と連動した遮断弁を設置 |
| 対震遮断機能 | □内蔵　　　　□感震器と連動した遮断弁を設置 |

※　漏洩及び対震遮断機能を内蔵したメーター以外を使用している場合は、ガス漏れ警報器、感震器及び遮断弁の設置場所を平面図等に明記し、遮断弁の図面等を添付する。

11．燃焼器具と末端ガス栓の接続方法等

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 燃焼器 | 個数 | 末端ガス栓の過流出安全機構 | 接続管 | 接続方法 | 接続管１．金属管２．金属フレキ管３．迅速継手付低圧ホース４．迅速継手付ゴム管５．迅速継手付塩ビホース６．迅速継手のない低圧ホース７．迅速継手のないゴム管８．迅速継手のない塩ビホース接続方法１．ねじ接続２．迅速継手３．ホースバンド４．直接ねじ接続 |
|  |  | □有　　□無 |  |  |
|  |  | □有　　□無 |  |  |
|  |  | □有　　□無 |  |  |
|  |  | □有　　□無 |  |  |
|  |  | □有　　□無 |  |  |
|  |  | □有　　□無 |  |  |
|  |  | □有　　□無 |  |  |
|  |  | □有　　□無 |  |  |
|  |  | □有　　□無 |  |  |
| 燃焼器と接続されない末端ガス栓 | □有（　　個） □無 ・ 安全機構　□有 □無 ・ 金属栓　□有 □無　 |
| 地下室等に係る供給管の緊急遮断装置 | □緊急遮断装置　　・　　□手動ガス遮断弁 |

12．燃焼器の排気設備

|  |  |
| --- | --- |
| ガス湯沸器（屋外設置及び密閉式除く） | ＬＰガス消費量が７kW（瞬間湯沸器は12kW）を超えるもの　□有　　□無 |
| 上記湯沸器が有の場合の排気設備 |
| □排気筒（□自然式　or　□強制式）　　　　□排気フード |
| ガスふろがま（屋外設置及び密閉式除く） | ガスバーナーを使用することができる構造のもの　　　　　□有　　□無 |
| 上記ふろがまが有の場合の排気設備 |
| □排気筒（□自然式　or　□強制式）　　　　□排気フード |

13．気密試験

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 試験圧力 | 保持時間 | 試験区分 |
| kPa | 分 | 全体　・　一部（　　　　　　　　　　　　　　） |
| kPa | 分 | 全体　・　一部（　　　　　　　　　　　　　　） |

※　チャート紙等のコピーを添付

14．施工後の表示（液石法第38条の11）

|  |  |
| --- | --- |
| 表示場所 | □障壁　　□供給管　　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 表示項目 | □工事事業者の氏名又は名称　　□施工年月日又は工事番号　　□連絡先 |
| 表示の方法 | □金属板　　□合成樹脂製シール　　□その他（　　　　　　　　　　　　　） |

集団供給方式の場合

燃焼器具一覧表

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 器具名 | 数量 | 消費量（kW） | 小計（kW） | 立消安全装置 | 設置場所 |
|  |  |  |  | □有　□無 | □屋外　　□屋内 |
|  |  |  |  | □有　□無 | □屋外　　□屋内 |
|  |  |  |  | □有　□無 | □屋外　　□屋内 |
|  |  |  |  | □有　□無 | □屋外　　□屋内 |
|  |  |  |  | □有　□無 | □屋外　　□屋内 |
|  |  |  |  | □有　□無 | □屋外　　□屋内 |
|  |  |  |  | □有　□無 | □屋外　　□屋内 |
|  |  |  |  | □有　□無 | □屋外　　□屋内 |
|  |  |  |  | □有　□無 | □屋外　　□屋内 |
|  |  |  |  | □有　□無 | □屋外　　□屋内 |
|  |  |  |  | □有　□無 | □屋外　　□屋内 |
|  |  |  |  | □有　□無 | □屋外　　□屋内 |

供給設備に必要な容量

（平均ガス消費量）　（消費者戸数）　（最大ガス消費率）　（㎏換算）

　　　　　　　　　×　　　　　　　　　×　　　　　　　　　÷　 １４ 　＝　　　　　　（㎏/h）

　　　　　　　　　（１本の発生量）　（１系統の本数）　（安全率）

・容器のガス発生量　　　　　　　　　×　　　　　　　　　÷　１．１　＝　　　　　　（㎏/h）

・バルク貯槽のガス発生量　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（㎏/h）

調整器に必要な容量

（平均ガス消費量）　（消費者戸数）　（最大ガス消費率）　　（㎏換算）

　　　　　　　　　×　　　　　　　　　×　　　　　　　×１．５÷　１４　＝　　　　（㎏/h）

業務用供給方式の場合

燃焼器具一覧表

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 器具名 | 数量 | 消費量（kW） | 小計（kW） | 立消安全装置 | 設置場所 |
|  |  |  |  | □有　□無 | □屋外　　□屋内 |
|  |  |  |  | □有　□無 | □屋外　　□屋内 |
|  |  |  |  | □有　□無 | □屋外　　□屋内 |
|  |  |  |  | □有　□無 | □屋外　　□屋内 |
|  |  |  |  | □有　□無 | □屋外　　□屋内 |
|  |  |  |  | □有　□無 | □屋外　　□屋内 |
|  |  |  |  | □有　□無 | □屋外　　□屋内 |
|  |  |  |  | □有　□無 | □屋外　　□屋内 |
|  |  |  |  | □有　□無 | □屋外　　□屋内 |
|  |  |  |  | □有　□無 | □屋外　　□屋内 |
|  |  |  |  | □有　□無 | □屋外　　□屋内 |
|  |  |  |  | □有　□無 | □屋外　　□屋内 |
| 消費量合計（kW） |  |  |

供給設備に必要な容量

（消費量合計）　（同時使用率）　（㎏換算）

　　　　　　　　　×　　　　　　　　　÷　 １４　　　　　　　　　　　　　　　　　（㎏/h）

　　　　　　　　　（１本の発生量）　（１系統の本数）　（安全率）

・容器のガス発生量　　　　　　　　　×　　　　　　　　÷　１．１　＝　　　　　　　（㎏/h）

・バルク貯槽のガス発生量　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（㎏/h）

調整器に必要な容量

（消費量合計）　（同時使用率）　　　　（㎏換算）

　　　　　　　　　×　　　　　　　　　×１．５÷　１４　＝　　　　　　　　　　　　（㎏/h）